



【第26号】

令和2年 5月28日

福島県小名浜港湾建設事務所

# おなはまみなと通信

【発行元】

福島県小名浜港湾建設事務所  
企画調査課

☎ 0246-53-7126

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41400a/onahama-minato.html>

## ふ頭に入れないのはなぜ？

小名浜港には9つのふ頭がありますが「いわき・ら・ら・ミュウ」のある1号ふ頭、「アクアマリンふくしま」のある2号ふ頭以外入ることができません。なぜでしょうか？



それは…

SOLAS（ソーラス）条約により立入制限されているから！ SOLAS条約とは日本語で「国際海上人命安全条約」といい、その名の通り船に乗る人たちの命を守るための条約です。

### なぜ条約で制限されてるの？

一番の目的は「テロの防止」！  
日本と海外をつなぐふ頭だからこそ、  
①船がテロの手段として活用されること  
②テロリスト等の不審者が船舶に乗り込み海外へ移動すること、逆に国内に入り込むこと  
③港湾を標的としたテロを起こして混乱を引き起こすこと  
といったことを未然に防ぐため24時間365日厳重な警備体制が敷かれています。



### SOLAS条約の成り立ち

1912年に当時世界最大級の旅客船タイタニック号が流氷と衝突し、沈没したことにより多くの人々が犠牲となりました。このような大惨事となってしまった原因は船体の構造、救命設備、無線設備、流氷の監視など種々の問題が関連して発生したことであり、船舶の安全確保を図っていく上で大きな意味を持つ事件となりました。この海難事故を契機とし、SOLAS条約は制定されました。

※SOLAS(ソーラス)の由来  
条約名「International Convention for the **S**afety **O**f **L**ife **A**t **S**ea」の頭文字から



不審者制圧訓練の様子

小名浜港湾建設事務所では、いわき市内のみなとの整備、管理及び運営を行っています。「おなはまみなと通信」では、小名浜港をはじめとしたいわき市内の港湾・漁港の復旧・復興状況や話題などみなとに関する情報を発信します。

※おなはまみなと通信は、当事務所のホームページからご覧いただけます QRコードはこちらです



## 小名浜マリナブリッジからの景色

5月5日に予定されていた小名浜マリナブリッジの一般開放が新型コロナウイルス感染防止のため中止となりました。次回以降予定されていた7月26日、8月17日及び9月20日は今後の状況を踏まえ、解放の可否を決定します。

そこで、小名浜マリナブリッジからの景色を少しお届けします。一般開放が可能になった際は是非、実際に小名浜の風を受けながら景色を楽しんでください。

写真右：橋の上から見た5・6号ふ頭

写真下：橋の上から見た東港

写真右下：橋の上から見たアクアマリンふくしま



## Instagramやっています！

平成31年2月から当事務所では、いわき市内の港のイベント情報・出来事をよりたくさんの人々に発信するためにInstagramを開設しました。アカウント名は「onahamaport.fco」です。

これからも随時、更新を行う予定ですので、是非フォローをお願いします。

4月に投稿した小名浜港上空からドローンによる空撮等で撮影した動画のまとめでは自分のお家が見えるかも？

## 事務所Instagram アカウント



onahamaport.fco

プロフィールを編集

投稿46件 フォロワー373人 フォロー中163人

【公式】福島県小名浜港湾建設事務所  
管内やアクアマリンパークのイベント情報・出来事を発信していきます。  
[www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41400a](http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41400a)



## 編集後記

みなさんこんにちは！今年度よりおなはまみなと通信の担当となりました「としひろ」です。小名浜港についてまだまだ知らないことばかりですが、勉強しながら皆様へ情報を発信していきたいと思っております。よろしくお祈いします！

今回紹介したふ頭に入れない理由は書き始める前まで知らなかったことなのでいい勉強になりました。

としひろ君

